

一般質問



国際物流ターミナル計画は 事実上凍結に



日本共産党湖南省議員団 ● 立入 善治 議員

コロナ禍の対応と終息への取り組み

問 自治体としての役割は。

答 市民生活の安定を図るため支援を急ぎ、水道料金、国保税など幅広い対応を進め、困窮世帯への支援を行います。

問 新型コロナウイルス感染症の第2波の対応は。

答 感染拡大の抑制、市民の生命、健康を保護する事を主として万全を尽くします。

指定管理について

問 学童保育所の指定管理を見直す考えは。

答 保護者負担が増えていることは認識しています。今年度が最終年であり、検討します。

問 菩提寺、下田、三雲のまちづくりセンターでの窓口業務の復活は。

答 直営は考えていません。

せん。

国際総合物流ターミナル計画は凍結すべき

問 内陸型国際総合物流ターミナル基本計画の今後の事業展開について

答 事業主体となる施設整備は行わず、これまでの調査を生かし、地域経済を牽引する企業誘致を進めます。

ウツクシマツ保護・育成について

問 自生地保存計画、周辺整備、トイレの維持費は。

答 「保存活用計画」は年度内に完了。駐車場、草の根ひろばの活用と整備については計画策定で盛り込みたい。トイレについては、維持管理、費用については平成27年に観光協会と平松区で委託契約されているが、今後は「保存活用計画」の中で検討していきたい。



市民の一人ひとりに 寄り添うコロナ対策を！



日本共産党湖南省議員団 ● 松井 けい子 議員

国立感染症研究所の人員・予算の削減、保健所を統廃合した結果のコロナ禍での影響は。また、公的病院の縮小・統廃合計画について

答 感染症流行時には支障をきたすと、以前から有識者が警鐘を鳴らしてきたが縮小・統廃合を重ね、社会の不安と混乱を招き、事態を長引かせる要因の一つとなったことは否定できません。全国の地方医療体制は脆弱性があるが、財政的な圧力で統廃合を迫られています。今後も、医療アクセス確保を国や県に提言します。

問 コロナ感染症拡大防止のために事業中止となり不用となる予算額は。

答 1千万円強に上ると見込んでいます。

問 組み換え補正で、有効なコロナ対策施策

に活用が必要では。
答 精査して、有効な施策に活用できるように検討します。

問 市立診療所の発熱外来の対応は。

答 PCR検査拡充が不十分の中、CT検査が目。石部診療所では、指定時間に来院し、診察時間まで自家用車で待機し、職員誘導のもと別の入り口から入り、診察及びCT撮影を行っています。

長期間休校で新たな格差が生まれ、心のケアも必要。サポートできる加配体制について

答 スクールカウンセラーが面談を開始し、教員だけでなく、チーム学校として心のケアに取り組んでいます。

問 会計任用職員の働き方や給料について

答 在宅勤務を可としましたが、本人と学校が相談の上、出勤。年間給料は予定額です。